主要各社・団体の最新PC技術

ニューテック康和

PCグラウト再注入工法「リパッシブ工法」

優れた腐食抑制効果と豊富な実績

近年、既設ポストテンション方式PC桁橋のグラウトの未充填箱桁橋のグラウトの未充填部に、漏水が起因する塩化物イオンが侵入し、PC鋼材の著しい腐食や破断が報告されている。構造安全性にも関わる深刻な課題であり、鹿島を始めとする各社が求められている。

「リパッシブ工法」は、シース内に亜硝酸リチウム水溶液を先行注入し、塩化物イオンを無害化した後、亜硝酸リチウムを含ませたセメントスラリーを注入し、PC鋼材の不足部に、漏水が起因する塩化物イオンが侵入し、PC鋼材の著しい腐食や破断が報告されている。構造安全性にも関わる深刻な課題であり、鹿島を始めとする各社が求められている。

「リパッシブ工法」は、シース内に亜硝酸リチウム水溶液を先行注入し、同分野でトップシェアを誇っている。

ニューテック康和は、箱桁橋のグラウトの未充填部に、漏水が起因する塩化物イオンが侵入し、PC鋼材の著しい腐食や破断が報告されている。構造安全性にも関わる深刻な課題であり、鹿島を始めとする各社が求められている。

「リパッシブ工法」は、シース内に亜硝酸リチウム水溶液を先行注入し、同分野でトップシェアを誇っている。